



園庭の花壇では10月に植えたちゅうりっぷの球根が小さな小さな芽を出しています。「芽が出てよ！」小さな変化に気付く子も。これからも子ども達の愛情と日差しを受けて、ぐんぐんと生長していくことでしょう。そんなちゅうりっぷの生長と重なる子ども達の成長は、限りなく嬉しいものです。

年度の終わりに向け、普段の活動を大切にしながら、寒さに負けない身体づくりを目指して、存分に遊び、元気に過ごしていきたいと考えています。

園長 竹田紀子

★2月のみどりきっず利用不可日★

4日(日) 作品展

2/2(金) 午前保育日＝「就労証明書提出者」優先の事前予約制。



★2月のくま組&ぱんだ組★

詳細はHPにて、ご確認ください。

●おには～そと！ふくは～うち！●

幼稚園では、サブグラウンドで豆まきを行う予定です。(2/2)

<登園時間などの詳細は、ルクミー配信予定>

各教室には、いわしとひいらぎで作った「やいかがし」も準備し、邪気を追い払います。

子ども達が製作した鬼のお面も当日持ち帰りますので、ご家庭でも豆まきを楽しんで、福を呼び込んで下さいね。



●サンフレッチェコーチのサッカー教室●

14日(水)は、サンフレッチェコーチによるサッカー教室です。

<全園児対象・雨天延期＝19日(月)>

目の前で繰り広げられる華麗なりフティングや豪快なシュートに釘付け間違いなし！です。

ボール遊びへの興味も、ぐんと高まっていくことが期待出来ます。



●外でも部屋でも遊びがいっぱい！●

この時期になると、冬ならではの遊びが多く見られるようになります。

室内では、毛糸であやとり(年中)、マフラー編み(年長)も。

- ★なわとび＝前跳び、後ろ跳びなど、年齢的な発達から見ても、1人で跳べるようになる年中・長児が特に夢中！
大縄跳びでは、跳んだ回数を競い合えるのもいい刺激になっているようです。たんぼぼ、年少児は、まずへびさん跳びから挑戦中！
- ★伝承遊び＝「だるまさんがころんだ」「はないちもんめ」など。
同年齢が遊んでいる中に、異年齢が少しずつ仲間入りし、大人数になることも。

まだまだ油断禁物 ★感染症にご注意！！★

2月も、まだまだ感染症の流行しやすい季節。

登園前にはお子様の健康状態を欠かさず観察し、重症化・蔓延を防ぎましょう。

○早期受診 ○マスクの着用 ○手洗い・うがいの励行

園でも体調不良の早期発見、早退措置など配慮していきますので、保護者の方におかれましても感染の拡大防止にご協力をお願いします。



●「増やしたい行動」「減らしたい行動」「危険な行動」●

「親がしてほしい行動をわざとする」のはそれが親の注目を浴びる手っ取り早い方法だから。

12月の個人懇談でも、そういった行動へのお悩みが聞かれました。

子どもの行動にどう対応していくのかを明確にし、対応する為、子どもの行動を3種類に分けて紹介しますので、ご参考下さい。

①「増やしたい行動」(好ましい行動)

今している行動で、さらに増やして欲しい行動のこと。

例) 挨拶をする・返事をする・自分でゲームをやめる・ありがとう、ごめんなさいと言える
「こうしてほしい」という行動ではありません。

⇒肯定的な注目を与えることで強化！

例) ほめる・認める・笑顔を返す・気付いていることを知らせる

②「減らしたい行動」(好ましくない行動)

今している行動で、減らして欲しい行動のこと。

例) 騒ぐ・わめく・かんしゃくを起こす・物をねだる
汚い言葉を使う・兄弟ケンカ・悪口を言う・すねる

親を悩ませる
行動の多くは
ここに入る

⇒(1) 注目しないこと！

「やめなさい！」といった叱る言葉がけも、注目のひとつの形になり、減らしたい行動を強化してしまいます。

子どものほうを「見ず」「向かず」にスルー。

時間が許す限り「待つ」、さらに「無視」も効果的。

⇒(2) 制限を設ける！

例) おやつを減らす・ゲームの時間を減らす

③「危険な行動」(許せない行動)

人や自分を傷つける行動などが当てはまる

例) 暴力をふるう・物を壊す・車道に飛び出す・高いところから跳び

⇒警告したうえで、責任を取らすべくペナルティーで対応する

(2) の制限よりも、さらにきつめの制限を設ける

★大事なのは、子どもの言いなりにならず親自身が確固たる決意を持って接すること。

「親の本気」は、必ず子どもに伝わります。

ただ、これまで許されてきた行動が、1回2回の対応で直るものではありません。

ですが、幼児期の今がチャンス！この時期を逃さず根気よく試してみましょう。